

【マット塗装の引っ掻き傷の修正方法】

「マット(艶消し)ラッカー仕上げ」カーボンパーツの引っ掻き傷の修正方法です。
カーボン(下地)まで傷が付いたときにも以下の方法で修正します。
但し、完全に元の状態にするには再塗装が必要です。以下の方法は傷を目立たなくする方法です。

用意するのは「中粘度の瞬間接着剤」、「キッチン除菌用の「アルコール(エタノール)」、「激落ちくん」、「600番の耐水ペーパー」、「三角定規」、拭き取り用の「マイクロファイバークロス」です。



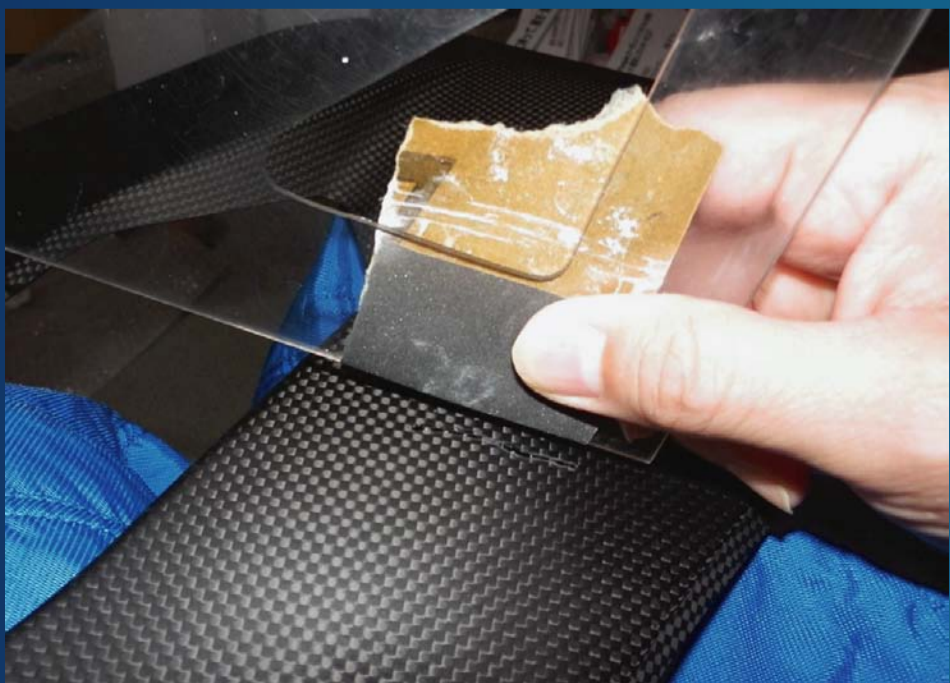
① 表面をアルコール等できれいにします。

② 傷の表面に接着剤を塗布します。できるだけ傷の部分だけに塗布するようにします。



③ 接着剤が完全に固まったら、接着剤を削ります。
三角定規等を使いできるだけ接着剤だけを削るようにします。

④ 下の写真は接着剤を削った後の状態です。
削り過ぎないように注意します。
削りすぎるとカーボン(下地)が出てしまいます。
多少接着剤が盛り上がっているくらいにします。



- ⑤ 「激落ちくん」にアルコールを付けて、表面を磨きます。
強くこするとテカリがでしまうので、様子を見ながら磨きます。



- ⑥ 最後にマイクロファイバークロス等でアルコールを拭き取ります。



<完成状態>

下の写真のようになります。



違う角度から見るとほとんど分からない状態になります。



しかし、角度によっては下の写真のよう曇ったように見えます。

